

子どもの立場 2024

ピアサポート
フォーラム

第3回ワークショップ

ヤングケアラーと呼ばれる私たちが 「ヤングケアラー」を見つめ直す

子どもが家族のケアをする＝「ヤングケアラー」？

言葉の意味やもたらした現状について、あらためて振り返ります。

同じ立場の仲間、支援にあたる人、関心のある人が、

垣根を超えて子どもの未来について、考えます。

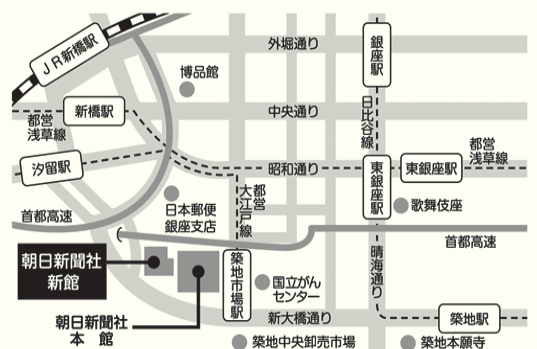
3/24 日 13:00～16:15 朝日新聞東京本社 読者ホール
(東京都中央区築地5-3-2)

対象 障害のある親や兄弟姉妹がいる家族の立場、ヤングケアラーの立場の人、その支援にあたる人、その他関心のある人

参加費 1,000円 **定員** 50人 (先着順・定員になり次第締め切り)

プログラム	
13:00	開会 オープニング
13:10	ディスカッション ヤングケアラーと呼ばれる私たちが 「ヤングケアラー」を見つめ直す 進行 坂本拓さん (こどもぴあ) パネリスト 山中葉月さん (NPO法人ふうせんの会)、村下初海さん (コーダえん)、 小林鮎奈さん (ヤングケアラー協会)、居馬大祐さん (こどもぴあ)、 横山恵子さん (横浜創英大学)、福田亜紀子さん (武雄市福祉部こども家庭課)
14:05	休憩
14:20	ワークショップ 「ケアってなあに?～必要な支援を届けるために、 一人ひとりができること」 進行:丸藤健悟さん (こどもぴあ) ・話題提供 ・個人ワーク ・グループワーク
15:40	まとめ 横山恵子さん (横浜創英大学看護学部長 精神看護学)
16:15	閉会

会場アクセス



都営地下鉄大江戸線築地市場駅「A2」出口すぐ
東京メトロ日比谷線東銀座駅、築地駅の各駅から徒歩約10分
JR新橋駅より徒歩約15分

申し込み 朝日新聞厚生文化事業団のホームページからお申し込みください。

2024年3月18日(月) 締め切り

問い合わせ 朝日新聞厚生文化事業団 子どもの立場ピアサポートフォーラム事務局 メール: peerforum@asahi-welfare.or.jp

こちらからも
お申し込みできます

